



国際理解教育ひろば（1月ひろば）のご案内



テーマ

「地球市民社会の未来を考える」

～SDGs（持続可能な開発・発展目標）の視点～

2015年「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える加盟国首脳の参加のもと「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。アジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、宣言および目標をかかげました。この目標が、ミレニアム開発目標（MDGs）の後継であり、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」になります。環境、人権など様々な目標が掲げられています。

（国際連合広報センターHPより引用、一部改）

今回のひろばでは、この「持続可能な開発目標」について、ワークショップや対話を通して学びます。地球の、私たちの未来について考えてみましょう！

※「国際理解教育ひろば」は平成28年度で17年目を迎えました。参加型ワークショップ形式で、グローバルな課題を、参加者同士で、楽しく考え、学び合うセミナーです。



■ 日時：平成29年1月22日（日） 9:30～12:15

■ 会場：JICA 筑波国際センター 管理棟3階

（茨城県つくば市高野台3-6）

<https://www.jica.go.jp/tsukuba/office/facilities.html>

■ 講師：古沢広佑（國學院大學 経済学部教授

NPO 法人「環境・持続社会」研究センター 代表理事

地球環境問題に関連して持続可能な発展と社会経済的な転換について、生活様式（ライフスタイル）農業食料問題、NGO・NPO論などを研究。

これまで、地球サミット（1992）、リオ+20（2012）、国連サミット（2015）などにNGOとして参加

■ 申し込み：開催1週間前までに下記の連絡先までご連絡ください。

E-mail：kokusai_hiroba@yahoo.co.jp

■ HP：http://blogs.yahoo.co.jp/kokusai_hiroba、

■ 主催 青年海外協力隊茨城県OV会

■ 後援 茨城県教育委員会、JICA 筑波国際センター、茨城県国際交流協会

